



不二硝子株式会社

平成29年3月期 第2四半期累計期間 決算説明資料

不二硝子株式会社



株式コード:5212

平成29年3月期
第2四半期累計期間

平成29年3月期 第2四半期累計期間 決算概要

第2四半期決算の総括

- ▶ 当社グループの平成29年3月期第2四半期の売上高につきましては、前年同四半期と比較してアンプルの売上が増加し、管瓶の売上も例年の状況に戻り順調に推移したため昨年実績を上回り、売上高14億6千万円(前年同期比8.9%増)となりました。
- ▶ 利益面につきましては、売上高は増加しましたが第1四半期と同様に前連結会計年度末に増加した製品在庫の生産調整等を行ったため、売上原価で人件費や減価償却費等の固定費の比率が増加し、営業利益8千6百万円(前年同期比20.6%減)、経常利益9千6百万円(前年同期比18.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益5千9百万円(前年同期比14.3%減)とそれぞれ減少しました。

損益計算書 【連結】

単位:百万円

科目	当期	前期	前年同期比 (%)	備考
売上高	1,460	1,341	8.9	アンブルが増加し、管瓶は例年並みに回復し順調に推移したことで、前年を上回りました。
売上原価	1,166	1,015	14.8	在庫抑制のため生産調整等を行ったため、固定経費の比率が増加し利益を減少させました。
売上総利益	294	325	9.5	
販売費及び一般管理費	207	216	3.8	
営業利益	86	109	20.6	
経常利益	96	118	18.5	売上原価の増加に伴い利益が減少しました。
親会社株主に帰属する 四半期純利益	59	69	14.3	

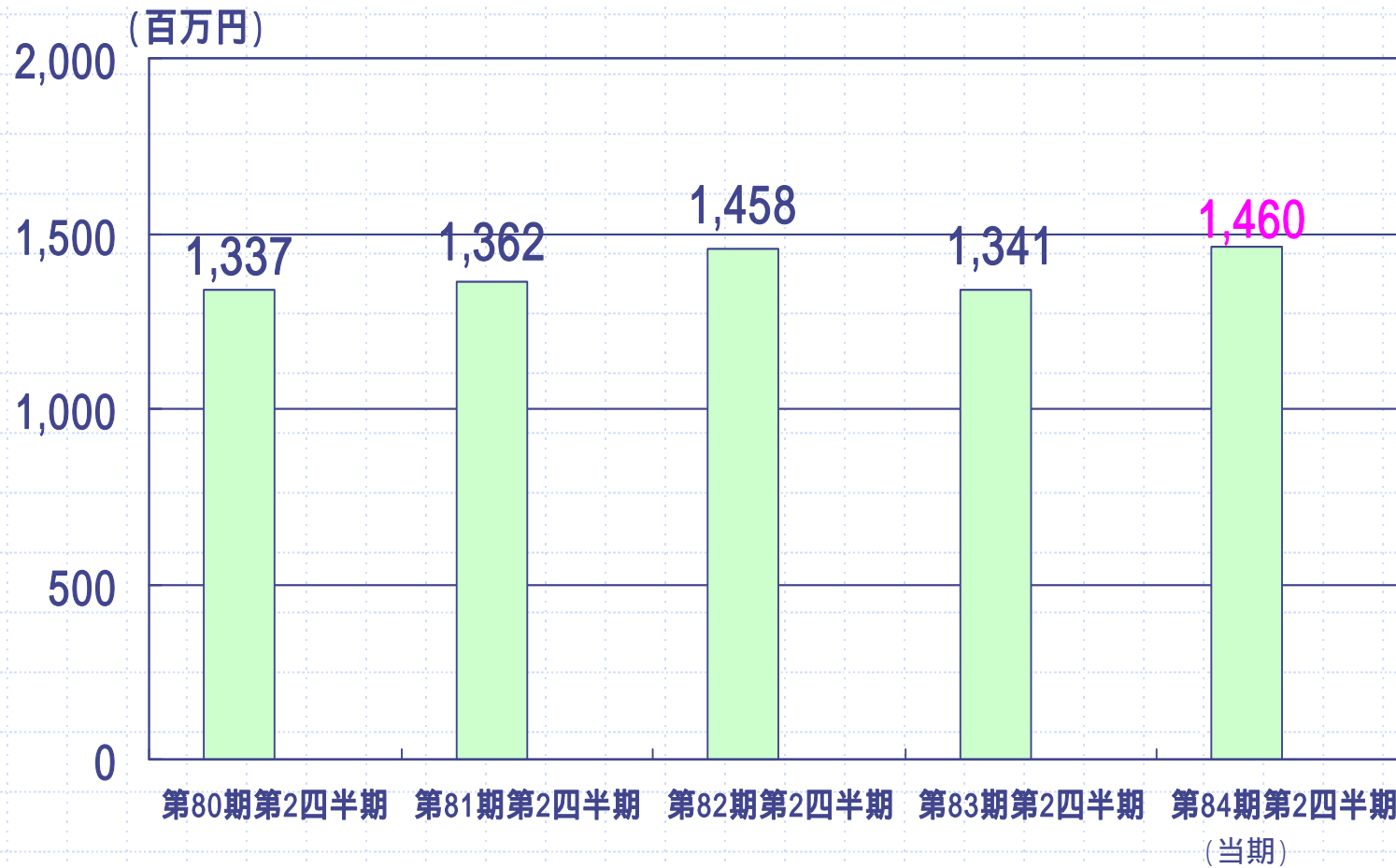
貸借対照表 【連結】

単位:百万円

部	科目	当期	前期末	増減	備考
資産	流動資産	1,834	1,714	119	商品及び製品は減少しましたが、受取手形及び売掛金や現金及び預金が増加しました。
	固定資産	1,780	1,782	1	投資有価証券の時価評価は増加しましたが、有形固定資産やその他が減少しました。
資産合計		3,615	3,497	118	
負債	流動負債	553	539	13	未払法人税等は減少しましたが、買掛金が増加しました。
	固定負債	651	612	38	長期借入金が増加しました。
負債合計		1,204	1,152	51	
純資産	株主資本	1,879	1,840	38	利益剰余金が増加しました。
	評価・換算差額等	455	432	23	その他有価証券評価差額が増加しました。
	非支配株主持分	76	71	4	
純資産合計		2,411	2,344	66	
負債純資産合計		3,615	3,497	118	

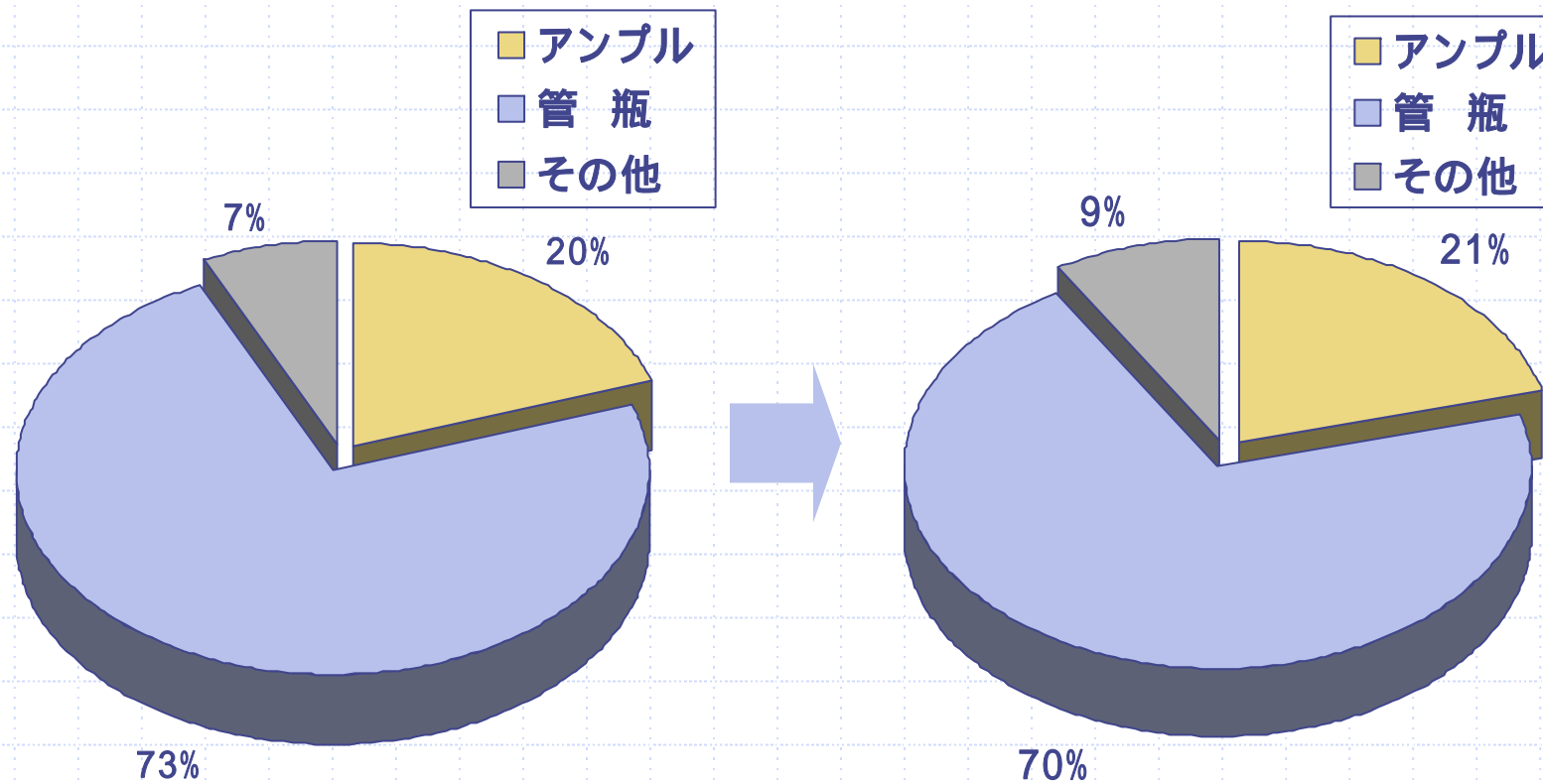
平成29年3月期
第2四半期累計期間

売上推移 【連結】



平成29年3月期
第2四半期累計期間

売上構成比の比較 【連結】



第83期 第2四半期累計期間

第84期 第2四半期累計期間

平成29年3月期
第2四半期累計期間

平成29年3月期 業績予想

平成29年3月期業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金	
					期末	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
連結	2,650	110	130	75		
個別	2,650	-	80	50	7.50	7.50

《ご参考》 1株当たり予想当期純利益(通期) 35円41銭(連結)

1株当たり予想当期純利益(通期) 23円61銭(個別)

参 考

当社の経営方針・中期経営計画

◆ 今後の経営方針

当社グループは、製薬業界における薬剤の包装容器メーカーとして、永年培った技術を駆使して、常に製品の高度な品質と安定した供給を旨とし、社会に貢献することを基本方針としております。

◆ 中期経営計画

成熟化した国内市場での一層のシェア確保、高度な生産技術・工場内の整備を進め効率のよい生産管理を行い、収益性の高い強固な事業体質の構築を目指します。さらに、迅速かつ効果的な経営効率の向上のために認証取得いたしました国際的な管理基準であるISO9001:2008年度版の管理体制にあわせた「情報の効率化・迅速化」を目的とした基幹系統合システムの構築と品質管理に積極的に取り組んでまいります。

本資料に関するお問い合わせ

不二硝子株式会社

総務部

TEL : 03 - 3617 - 5111

E-mail : soumubu@silicox.co.jp